



介護保険料を見直しました

令和3～5年度のサービス水準を確保

介護保険は、介護を必要とする人の人数や介護サービスの必要量の変化によって、3年ごとに事業計画の見直しをします。この介護保険事業計画に基づき、令和3～5年度のサービスの必要量と費用を推計し、3年間のサービス水準が確保できるよう、保険料の基準額を月額5,100円（年額61,200円）から5,200円（年額62,400円）に見直しました。

☎介護保険課
995-1821

介護保険料の納め方

第1号被保険者（65歳以上の人）

7月中旬に介護保険料通知書が届きます。

特別徴収（年金天引き）／年金が年額18万円以上の人

普通徴収（納付書・口座振替）／年金が年額18万円未満の人 ※65歳になった人や転入した人は、しばらくの間、普通徴収になります。

※普通徴収の人は、令和3年4月から、納付が金融機関、コンビニエンスストアに加え、スマホ決済（PayPay、LINE Pay）、クレジットカード決済対応となりました。

第2号被保険者（40歳～65歳未満の人）

加入している医療保険と合わせて徴収されるため、介護保険課からの通知は届きません。

滞納している保険料がある場合

保険料を滞納すると、滞納期間に応じて介護サービスが受けられなくなる場合があります。

介護保険料の決定方法

介護保険料は、基準額をもとに本人の所得や世帯の課税状況に応じて段階的に決まります。

65歳以上の人介護保険料 11段階一覧表（令和3～5年度）

所得段階	対象となる人	保険料 (年額)	前年度保険料 (参考)
第1段階	生活保護受給者、世帯全員が市民税非課税で高齢福祉年金受給者、世帯全員が市民税非課税で、前年の合計所得金額と課税年金収入額の合計が80万円以下の人	18,700円	18,300円
第2段階	世帯全員が市民税非課税で、前年の合計所得金額と課税年金収入額の合計が80万円を超え120万円以下の人	31,200円	30,600円
第3段階	世帯全員が市民税非課税で、前年の合計所得金額と課税年金収入額の合計が120万円を超える人	43,600円	42,800円
第4段階	世帯課税だが、本人が市民税非課税で前年の合計所得金額と課税年金収入額の合計が80万円以下の人	54,600円	53,500円
第5段階 【基準額】	世帯課税だが、本人が市民税非課税で前年の合計所得金額と課税年金収入額の合計が80万円を超える人	62,400円	61,200円
第6段階	本人が市民税課税で、前年の合計所得金額が120万円未満の人	70,200円	68,800円
第7段階	本人が市民税課税で、前年の合計所得金額が120万円以上210万円未満の人	78,000円	76,500円
第8段階	本人が市民税課税で、前年の合計所得金額が210万円以上320万円未満の人	93,600円	91,800円
第9段階	本人が市民税課税で、前年の合計所得金額が320万円以上500万円未満の人	101,400円	99,400円
第10段階	本人が市民税課税で、前年の合計所得金額が500万円以上700万円未満の人	109,200円	107,100円
第11段階	本人が市民税課税で、前年の合計所得金額が700万円以上の人	117,000円	114,700円

重点課題に注力したメリハリのある組織へ

市職員人事異動

4月1日付で人事異動を行いました。効率的・効果的な業務遂行を基本とし、重点施策を実施する分野へ注力するメリハリをつけた組織づくりと組織の活性化や重点的配置を図ります。

☎人事課
995-1806



組織の主な変更点

行財政構造改革、行政のデジタル化や、育児の支援推進などの課題に対応するために課室を整理します。

- みらい政策課の行政改革部門と情報部門を独立し、新しく「行政改革課」を設けます。
- 幼稚園・保育園の再編を推進するため、保育課の名称を「こども未来課」に変更し、こども未来係を新設します。
- ウーブン・シティ周辺整備の推進を図るため、建設部付のスタッフを配置します。
- シビックプライド推進室を戦略広報課へ統合します。市民協働業務は引き続き行います。

市職員人事異動（カッコ内は前所属）

【部長級】

健康福祉部長兼福祉事務所長▶西川篤実（教育部長）
産業部長▶鈴木敬盛（環境市民部参事兼生活環境課長兼美化センター所長）建設部長▶福土元組（総務部参事兼行政課長）教育部長▶勝又明彦（教育部参事兼教育総務課長兼学校給食センター所長）

【部参事級】

建設部参事（ウーブン・シティ周辺整備担当）▶山田育広（県交通基盤部政策管理局総務課技監）

【次長級】

健康福祉部次長兼こども未来課長▶高梨恭（健康福祉部次長兼子育て支援監兼保育課長）

【参事級】

総務部参事兼税務課長▶秋山慶次（企画部参事兼戦略広報課長）総務部参事兼税務課徴収対策専門官▶杉山善則（環境市民部参事兼市民課長）参事 会計管理者兼出納課長▶勝俣善久（産業部産業振興課長）

【課長級】

環境市民部市民課長▶大庭秀夫（環境市民部深良支所長）環境市民部深良支所長▶渡邊圭一郎（健康福祉部国保年金課長）環境市民部生活環境課長兼美化センター所長▶中野智文（環境市民部上下水道工務課長）健康福祉部介護保険課長▶高橋渉（健康福祉部社会福祉課長）

健康福祉部国保年金課長▶坂田幸洋（総務部税務課長）教育部教育総務課長兼学校給食センター所長▶服部和彦（健康福祉部介護保険課長）企画部行政改革課長▶小林義彦（産業部農林振興課長代理）企画部戦略広報課長▶杉本雅弘（建設部建設管理課長代理）総務部行政課長▶坪井正人（建設部まちづくり課長代理）環境市民部上下水道工務課長▶倉澤直希（建設部建設課長代理）健康福祉部社会福祉課長▶古谷伸導（教育部教育総務課長代理兼学校給食センター副所長）健康福祉部障がい福祉課長▶高田寿樹（企画部戦略広報課長代理兼シビックプライド推進室長）産業部産業振興課長兼消費生活センター長▶亀崎浩子（環境市民部危機管理課長代理）建設部区画整理課長▶藤森一仁（建設部建設管理課長代理）

【課長代理級】

建設部建設管理課長代理▶勝亦百也（健康福祉部国保年金課長代理）建設部まちづくり課長代理▶山田克彦（企画部みらい政策課長代理）総務部税務課長代理▶伊藤美代（総務部税務課主幹兼係長）健康福祉部国保年金課長代理▶長田さおり（健康福祉部国保年金課主幹兼係長）建設部建設管理課長代理▶渡邊憲一（建設部建設管理課主幹兼係長）議会事務局副参事▶加藤雅美（総務部人事課主幹兼係長）

【園長級】

健康福祉部子育て支援課統括主幹兼南児童館長▶服部もと子（健康福祉部保育課統括主幹）健康福祉部こども未来課いずみ幼稚園長▶葦下亮治（健康福祉部保育課富岡第一幼稚園長）健康福祉部こども未来課深良幼稚園長▶松山みゆき（健康福祉部保育課東保育園長）健康福祉部こども未来課富岡第一幼稚園長▶大岩ゆかり（健康福祉部保育課深良幼稚園長）健康福祉部こども未来課東保育園長▶根上知子（健康福祉部保育課西保育園長）健康福祉部こども未来課西保育園長▶清野昌代（健康福祉部保育課西保育園長代理）